

報告第8号

令和2年度渋川市下水道事業等会計予算繰越計算書の報告について

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第26条第3項の規定により、令和2年度渋川市下水道事業等会計予算建設改良費の繰越額を次のとおり報告する。

令和2年度渋川市下水道事業等会計予算繰越計算書

款	項	事業名	予 算 計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳					不用額	翌年度繰越額に係る繰越を要するたな卸資産購入限度額	説 明
						国 庫 補 助 金	企 業 債	工 負 担 事 金	当 年 度 損 留 金	当 年 度 勘 定 保 資 金			
1	資本的支出	1 建設改良費	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	<p>公共下水道公共渋川污水管布設替工事 翌年度繰越額 4,455,000円 令和3年1月28日に発生した管渠の閉塞事故の際に污水管の著しい劣化が判明した後の事業着手となることから、適正な工期を確保するため</p> <p>公共下水道特環小野上污水管布設工第16工区工事 翌年度繰越額 16,071,000円 関連する群馬県渋川土木事務所が発注する社会資本総合整備交付金(防災・安全)国道防災(村上工区)工事の工期が延期となったことから、適正な工期を確保するため</p>
		処理場整備事業	28,402,000	7,876,000	20,526,000			8,297,000	12,229,000				<p>物開沢水質管理センター再構築工事(第1期)その2 翌年度繰越額 123,680,000円 工事全体の早期完了を図るため、沈砂池施設の既設流入系統からの切替工事を併せて実施することから、適正な工期を確保するため</p> <p>物開沢水質管理センター再構築工事(第1期)その3 翌年度繰越額 5,000,000円 電気設備工事について、仕様の変更等により不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため</p> <p>勝保沢排水処理施設曝気装置修繕工事 翌年度繰越額 6,374,000円 交換部品の製作メーカーにおいて、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受け業務の縮小が実施されたことにより、部品の製作及び整備期間に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため</p>
			326,849,000	184,800,000	142,049,000	64,150,000	64,500,000		13,399,000				

款	項	事業名	予 算 計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳					不用額	翌年度繰越 額に係る繰 越を要する たな卸資産 購入限度額	説 明
						国 庫 補 助 金	企 業 債	工 賃 担 事 金	当 年 度 損 益 勘 定 留 保 資 金	年 度 損 留 金			
			円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	横野中央排水処理施設曝気装置修繕工事 翌年度繰越額 6,995,000円 交換部品の製作メーカーにおいて、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受け業務の縮小が実施されたことにより、部品の製作及び整備期間に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため
	計		355,251,000	192,676,000	162,575,000	64,150,000	64,500,000	8,297,000	25,628,000				

令和3年6月10日提出

渋川市長 高 木 勉

報告第8号 参考資料

令和2年度渋川市下水道事業等会計予算繰越計算書(参考資料)

款	項	事業名等	予算計上額 円	支払義務 発生額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
1	1	管渠整備事業	28,402,000	7,876,000	20,526,000				
		公共下水道公共渋川汚水管布設替工事	4,455,000		4,455,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工延長 L=45.0m</li> <li>・硬質ポリ塩化ビニル管(VU) φ200mm L=45.0m</li> <li>・マンホール(0号)設置工 N=1か所</li> <li>・取付管切替工 N=3か所</li> <li>・既設汚水管撤去 遠心力鉄筋コンクリート管(HP) φ250mm L=45.0m</li> <li>・既設マンホール撤去工 N=1か所</li> </ul>	令和 3年 3月24日 ～ 令和 3年 5月31日	(有)狩野工業	・令和3年1月28日に発生した管渠の閉塞事故の際に汚水管の著しい劣化が判明した後の事業着手となることから、適正な工期を確保するため
		公共下水道特環小野上汚水管布設工第16工区工事	23,947,000	7,876,000	16,071,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工延長 L=435.8m</li> <li>・ダクタイル鋳鉄管(K形3種) φ150mm L=411.6m</li> <li>・附帯工 一式</li> </ul>	令和 2年 9月17日 ～ 令和 3年 5月28日	ホクブ(株)	・関連する群馬県渋川土木事務所が発注する社会資本総合整備交付金(防災・安全)国道防災(村上工区)工事の工期が延期となったことから、適正な工期を確保するため
1	1	処理場整備事業	326,849,000	184,800,000	142,049,000				
		物間沢水質管理センター再構築工事(第1期)その2	240,680,000	117,000,000	123,680,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設工事(沈砂池、散水ろ床、最終沈殿池等) 一式</li> </ul>	令和元年 6月11日 ～ 令和 3年 7月30日	地方共同法人 日本下水道事業団	・工事全体の早期完了を図るため、沈砂池施設の既設流入系統からの切替工事を併せて実施することから、適正な工期を確保するため

款	項	事業名等	予算計上額 円	支払義務 発生額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
		物間沢水質管理センター 再構築工事(第1期)その 3	72,800,000	67,800,000	5,000,000	・水処理設備工事(沈砂池等の機械 設備)一式 ・電気設備工事(沈砂池等の操作設 備・計装設備)一式	令和 2年 7月 7日 ～ 令和 3年 7月30日	地方共同法人 日本下水道事業団	・電気設備工事について、 仕様の変更等により不測 の日数を要したことから、 適正な工期を確保するた め
		勝保沢排水処理施設曝 気装置修繕工事	6,374,000		6,374,000	・曝気装置分解整備 N=1台	令和 2年12月 4日 ～ 令和 3年 4月30日	(株)環境保全 センター 渋川支店	・交換部品の製作メーカ ーにおいて、新型コロナウイルス 感染症緊急事態宣言 を受け業務の縮小が実施 されたことにより、部品の製 作及び整備期間に不測の 日数を要したことから、適 正な工期を確保するため
		横野中央排水処理施設 曝気装置修繕工事	6,995,000		6,995,000	・曝気装置分解整備 N=1台	令和 2年12月 4日 ～ 令和 3年 4月30日	(株)環境保全 センター 渋川支店	・交換部品の製作メーカ ーにおいて、新型コロナウイルス 感染症緊急事態宣言 を受け業務の縮小が実施 されたことにより、部品の製 作及び整備期間に不測の 日数を要したことから、適 正な工期を確保するため
		計	355,251,000	192,676,000	162,575,000				